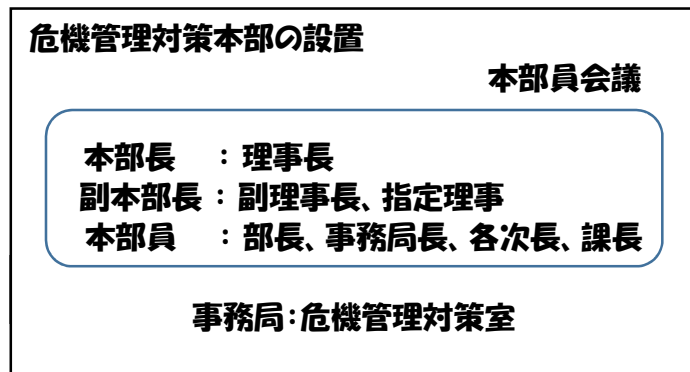


和光会自然災害対応マニュアル（概要版） 和光会グループ本部

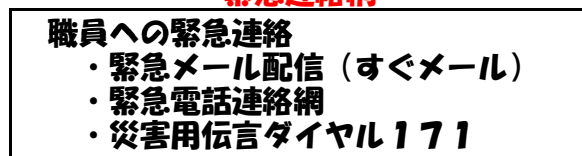
災害時の組織体制



職員の非常参集体制（警戒準備体制、警戒体制、非常体制）

	参集基準	非常参集者
警戒準備体制	① 震度4の地震が発生 ② 洪水、暴風警報が発表 ③ 長良川忠節水位がはん濫注意水位超え上昇 ④ 天王川等、寺田地区の河川水位急上昇	本部非常参集当番 (1班3~4人体制)
警戒体制	① 震度5弱の地震が発生 ② 大雨、洪水、暴風警報が発表、被害の恐れ ③ 長良川忠節水位が水防団出動水位超え上昇 ④ 天王川等、寺田地区の河川氾濫の恐れ	部長、事務局長、各次長、各課長 本部非常参集当番 (2班6~8人体制)
非常体制	① 震度5強の地震が発生 ② 大雨、洪水、暴風警報が発表、重大被害の恐れ ③ 長良川忠節水位が避難判断水位超え上昇 ④ 天王川等、寺田地区の河川氾濫、道路冠水 ⑤ その他業務への重大な影響が予想	理事長以下、対策本部会議構成メンバー 危機管理対策室 その他の本部職員で出勤可能な者

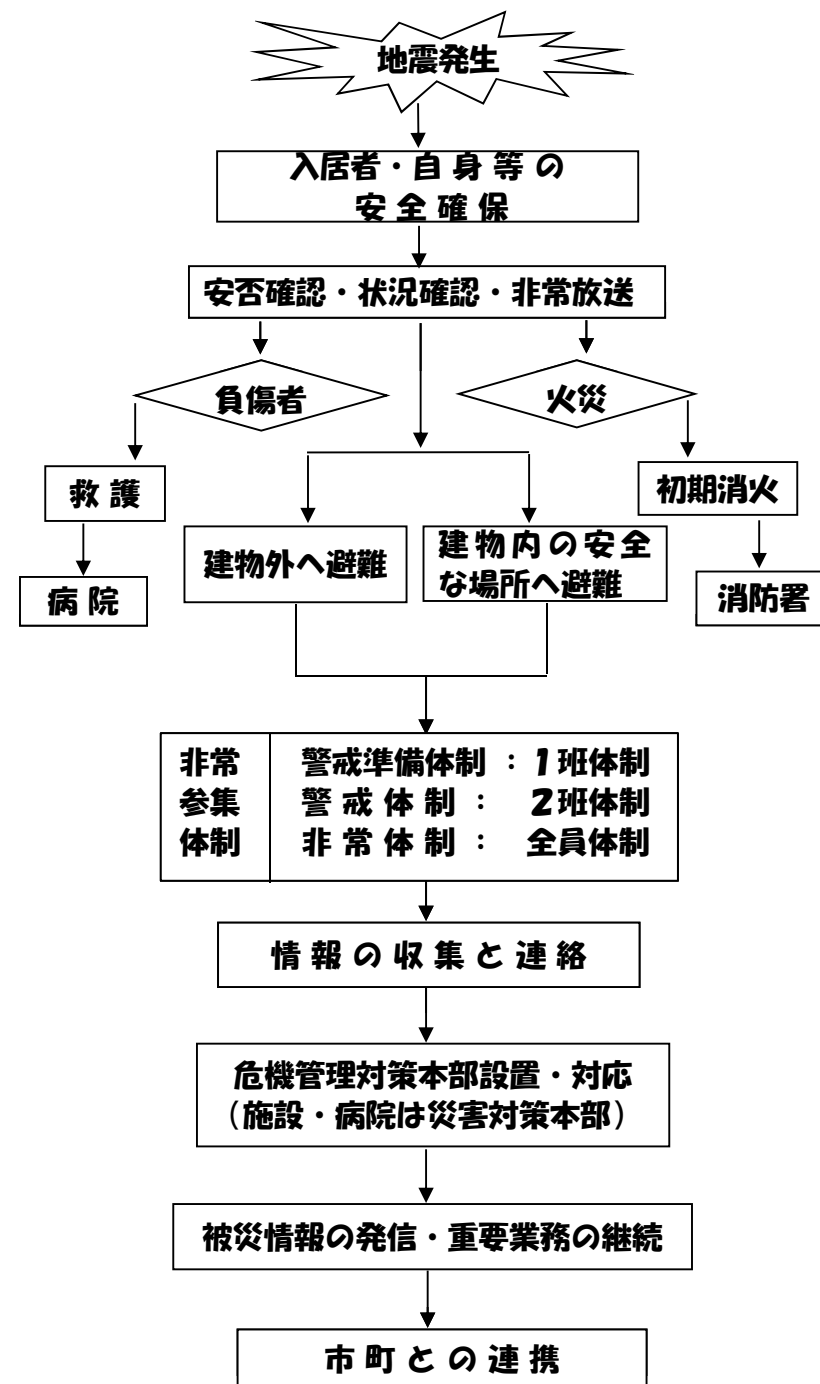
緊急連絡網



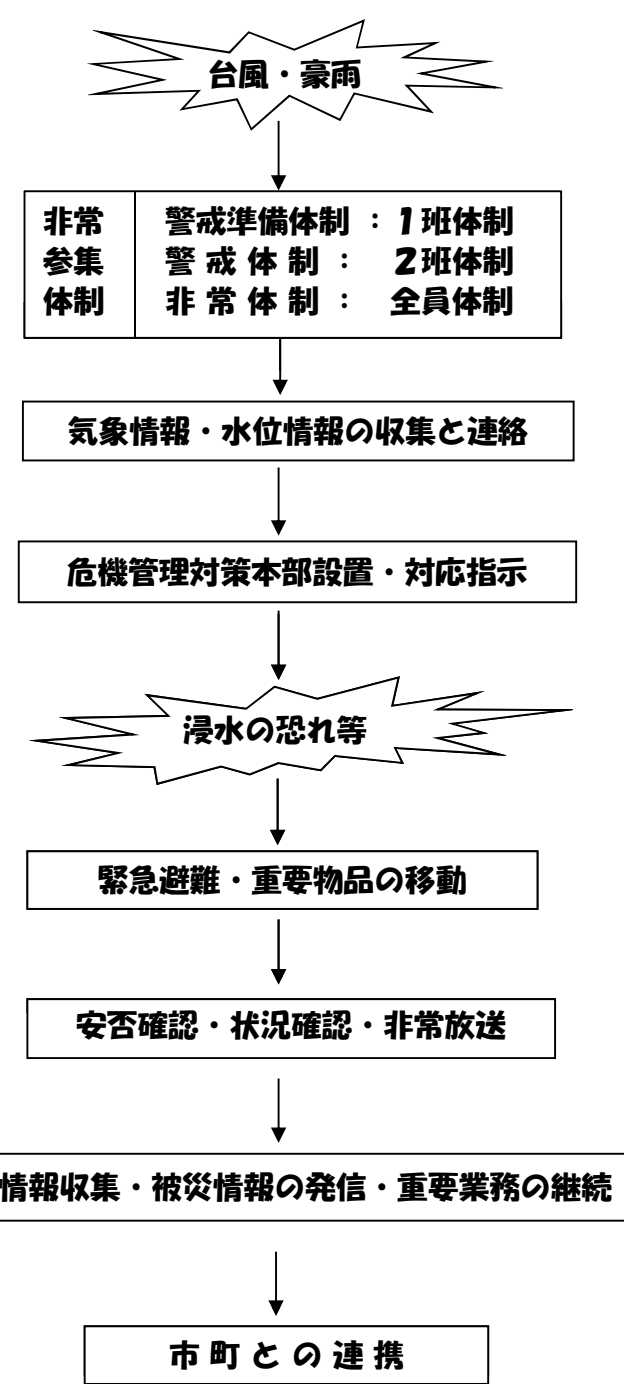
安否確認情報の報告等



地震発生時の対応



台風・豪雨時の対応



平常時の災害予防対策

建物、設備、備品の安全対策	定期点検と計画的な修繕により継続的に安全性を確保する
重要書類の保管、管理	家具、テレビ等の備品は金具等で固定、ガラスに飛散防止フィルムを貼る
非常用物品の備蓄	連絡先一覧や利用者情報等は電磁データ及び紙ベースでファイル化、管理保管する 入居者等が多い施設・病院に、3日間の業務継続に必要な非常用物品を備蓄する

防災訓練・防災研修

防災訓練	本部（危機管理対策室）、各施設、病院、事業所及び和光会防災対策委員会が連携し、毎年1回以上、総合防災訓練を実施する
防災研修	全職員が年1回は防災に関する研修を受講する